



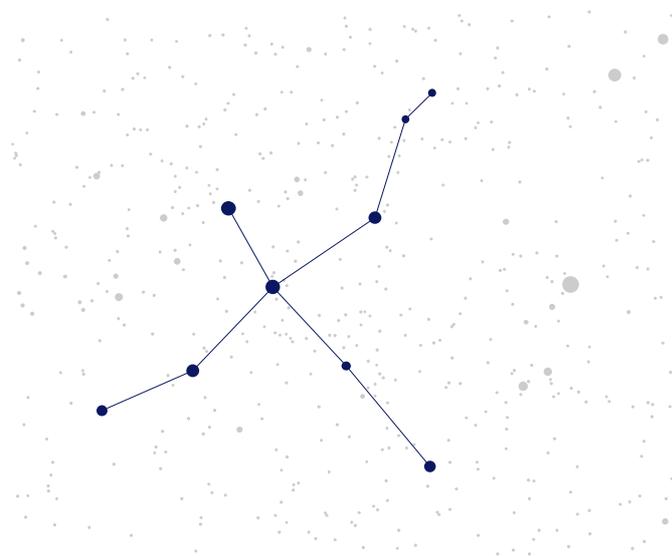
northerncross は、夏の夜空に輝く「白鳥座」です。

白鳥座は、無数の星が集まる天の川の中で大きな十字をつくり、「北十字星」とも呼ばれています。

北の大地でまちづくりに取組む人々が交流し、結び合い、力を結集し、北の空にはばたいていく。

そんな人と人の思いや活動をつなぎ、新しいまちづくりのエネルギーを生み出す「場所」をつくろう。

「ノーザンクロス」という社名には、そんな思いが込められています。



経営目標

- 地域に根ざし、地域と連携し、地域のまちづくりに貢献できる「まちづくり会社」として行動する。
- まちづくりに取組む人材、組織、地域をつなげるプラットフォームとしての役割を果たす。
- 自ら新たなまちづくり事業、まち経営事業を開拓するローカルベンチャーとしての成長をめざす。

事業概要



組織概要

社名	株式会社ノーザンクロス
創立	1987年7月1日
資本金	2,500万円
業種	総合まちづくり業
代表者	代表取締役 山重 明
スタッフ	20名（常勤17名・地方勤務2名・在宅勤務1名）
登録	一級建築士事務所北海道知事登録（石）第5541号
連携組織	NPO法人北海道遺産協議会 NPO法人日本都市計画家協会 NPO法人北海道グラウンドワークトラスト 苗穂駅周辺まちづくり協議会 札幌商工会議所札幌TMO
オフィス	〒060-0001 札幌市中央区北1条西5丁目 北一条ビル5階 TEL：011-232-3661 FAX：011-232-4918 URL：http://www.northerncross.co.jp

都市再生まちづくり事業

再開発事業のコーディネート、都市再生プロジェクトの調査・計画策定、公民協働型まちづくり事業の企画・運営に取り組んでいます。

札幌都心部 都市再生支援事業

●都心まちづくり戦略会議運営支援業務（2008年度）

平成14年に札幌市にて策定された「都心まちづくり計画」を継承し、『人』『創造』『環境』をテーマにした、新たな時代に相応しい都心のまちづくりの戦略の構築に向け、今後の都心像の方向性やまちづくりの推進方策等について、学識者・専門家からなる「都心まちづくり戦略会議」の運営とコーディネートを通じて基本的方向性を導き、次年度の戦略策定に向けた基本用件の整理を行いました。



新たな都心構造の概念図

●北3条広場委員会コーディネート業務（2008年度）

『北3条広場』とは、都心まちづくり計画に位置づけられた「にぎわいの軸（駅前通）」と「うけつぎの軸（北3条通）」の交点にあり、今後の都心まちづくりを推進する上で、重要な役割を担う『交流拠点』の一部を担う広場です。

当該広場の整備に向け、関係事業者、学識者、自治体等からなる委員会の事務局を担い、北3条広場を中心とする公共空間のあり方、都心のまちづくりに資する考え方を提言として取りまとめを行いました。



※パース作成；㈱日本設計



●苗穂駅周辺コーディネート業務（2007年度～2008年度）

苗穂駅周辺地区では、平成3年より今日まで、地域住民と地元企業から成る「苗穂駅周辺まちづくり協議会」を中心としたまちづくりが進められています。

当該地区における今後の持続可能な地域主体のまちづくりを展開するために、「景観」を切り口にした地区のあるべき方向性、将来像の具体化に向けた取り組みのあり方について、地域と行政の連携により2カ年の検討に取り組んできました。弊社はその全体コーディネート、ワークショップの企画運営、関連イベントの企画運営支援等、更にはまちづくり協議会のアドバイザーとして今日まで継続的な支援を行っています。



札幌市立大学と協働でデザインした景観まちづくり普及ポスター

札幌市創成川以東地区 再開発コーディネート事業

●北4東6周辺地区開発コーディネート業務（2004年度～継続）

北4東6周辺地区は、国の都市再生プロジェクト第4次決定に選定された札幌市の都市再生を先導する『都市再生緊急整備地域』の一部を担う8.4ヘクタールのエリアです。当該地区開発の具体化に向け、権利者からなるまちづくり準備組合の支援・コーディネート、開発計画・事業計画の検討、及び個別権利者協議を推進しています。

●苗穂駅南地区再開発準備組合コーディネート業務（2005年度～継続中）

札幌都心部より約2kmに位置する苗穂駅周辺地区では、平成14年に策定された『苗穂駅周辺地区まちづくりガイドライン』を契機として、JR苗穂駅の移転・橋上化の実現を目指した住民・企業・行政の協働によるまちづくりが展開されています。

駅移転が想定される苗穂駅南地区における駅整備と連携した市街地再開発を通じた「まちづくりの核」の実現に向け、地元権利者からなる「苗穂駅南地区再開発準備組合」の事務局として開発計画検討、権利者・行政等の関係主体協議を進めています。



地区の現況写真



地方都市のプロジェクトマネジメント事業

●稚内駅周辺地区都市再生プロジェクト（2006年度～継続中）

稚内駅前地区は、「マチ」と「みなと」が一体となった魅力ある都市構造の形成に向け、法定再開発事業により複合ターミナルとして施設整備を行う地区です。（平成23年度完成予定）

弊社は、法定再開発事業を円滑に進めるためのコーディネーターを担うとともに、施設を取得するSPCの立ち上げに係わるプロジェクトマネジメントも同時に行っています。SPCに関しては、公的な支援制度（まちなか居住再生ファンド、国庫補助金の導入）の活用、資金調達への支援などを行っています。



※パース作成；㈱北海道日建設計

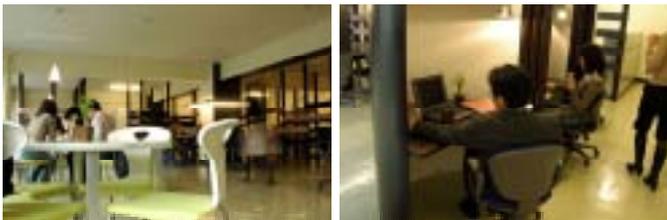
タウンマネジメント事業

中心市街地のリノベーションやまちづくり会社の設立・運営サポート、まちなか活性化事業の企画・運営・推進に取り組んでいます。

ビルリノベーション事業（自主事業）

● さっぽろチャレンジオフィス事業（2006年度～継続）

札幌商工会議所が中心となって推進している「中心市街地活性化事業」のひとつとして、都心部のビル空室の有効活用とにぎわいの創出を推進するためのパイロット事業。ビル空室のリノベーション事業のビジネスモデル構築とともに、個人事業者、起業家、SOHO、NPO等の事業や活動への支援、都心部で活動する人材や組織の交流・連携を促進することを目的としたプロジェクトです。



● 元気カフェ「ふらっと」計画・設計業務（2008年度）

札幌市社会福祉総合センター1階アトリウム内に設置するカフェの計画・設計・監理業務。計画にあたっては、高齢者、障がい者、周辺の大学・専門学校生等が参加するワークショップを実施し基本方針をとりまとめ設計に反映。また、オープンに至るまでの様々な協議事項について、施設管理者、カフェ運営者、施工者の間の意向を調整しました。ロゴデザインは、近隣のデザイン学校の学生とのコラボレーションによるものです。



(株) p.b.v との共同設計、施工は(株) アスリック

● さっぽろ赤レンガカフェ事業（2004年度～2007年度）

札幌・北海道のまちの魅力を発信し、地域の魅力を高めることを目的として、2004年に札幌TMOにより設立された、カフェ・観光情報・交流サロンの運営事業(2007年9月閉店)。インターネットや各観光資料の無料閲覧サービス、観光ボランティアによるガイド、さっぽろツーリズム(ミニツアー)の企画実施。



● OYOYO 大通まち ×アートセンター運営支援事業（2008年度～継続中）

築45年の古いビルの一画を「まちづくり」と「アート」を様々なかたちで結びつける空間として再生・活用する活動の運営支援。コンセプトは「知る、遊ぶ、発信する。まちなかの放課後」。「写真」「美術」「音楽」「遊楽」などの複数の部活(テーマ毎の活動体)で構成し、市民と様々なフィールドで活躍しているアーティスト、クリエイターを結び、共に空間と時間をシェア。弊社がビル管理会社からマスターリースし、それをOYOYO大通まち×アートセンター実行委員会に貸与しています。



札幌TMO事業

● 札幌都心交通研究会コーディネート事業

(2004年度～2007年度)

札幌都心交通研究会は魅力ある札幌市都心部・大通地区をつくるために、循環バスや荷捌き駐車、自転車駐輪・マナー向上のための対策の検討・実施を行ってきました。弊社では同会の運営補助のほか、対策を検討するワークショップの運営、対策の試行、検討のベースとなる調査の実施等を行いました。



まちづくり組織サポート事業

● (仮称) 札幌市清田地区センター計画策定・運営組織設立 コーディネート事業（2004年度～2007年度）

札幌市清田地区センターの建設にあたり、住民が建設・運営計画の検討を行うワークショップの運営支援業務。設計前の構想段階からワークショップを開催。4年間をかけて基本構想、基本設計、建設、運営にいたるまで意見交換を行い、計画に反映。平成20年4月に「里塚・美しが丘地区センター」として開設されました。ワークショップ3～4年目に開催した「運営を考える会」では、運営への地域住民の関わり方を検討。ワークショップ中心メンバーによる地区センター運営サポート組織「未来委員会」が設立され、現在も地域住民と指定管理者の協働のもと、施設をベースにした企画やコミュニティ活動が活発に行われています。



シンクタンク事業

観光振興、地域活性化、都市再生、医療計画、障害者支援、環境対策など、様々な分野における調査研究からプロジェクトの企画・運営、計画策定までトータルに行います

観光振興分野

● 体験型観光プログラム作成事業（2008年度）

体験型観光を推進するためのマーケティング調査、地域の事業者を交えたワークショップ、モニターツアーなどを実施。これらの結果を踏まえて、体験型観光を盛り込んだ新しい旅行商品「カフェテリア型ツアー」や、それを実現するための「エリア・ツーリズム・エージェンシー」（地域旅行会社）のあり方などを提言しました。



● 健康長寿社会実現のための滞在型観光等推進調査の支援業務（2007年度）

国土施策創発調査に基づく全国5市町村と厚労省、国交省による共同事業を支援。高齢社会に対応し、観光客と地域住民双方の「ウェルネスライフ」を実現するための観光＝「健康休暇」のあり方について検討を行いました。マーケティング調査、モニターツアーの実施、検討委員会の開催等を行いました。



● 観光客満足度調査事業（2005年度・2007年度～2008年度）

札幌を訪れる国内観光客、外国人観光客へのアンケート、また、さっぽろ雪まつり来場者へのヒアリング調査を実施し、調査結果を分析。調査結果は札幌市の観光施策を検討する基礎資料として活用されています。

環境対策分野

● 事業系廃棄物のリサイクル推進事業（2006年度～2008年度）

札幌市が推進する事業系廃棄物の分別・リサイクル推進のための取り組みの試行と効果測定、先進事例の収集、啓発パンフレットの制作などを行いました。



● 環境系イベント情報収集・発信業務（2006年度～継続）

札幌市で開催される環境に関する講演会等のイベント情報を収集し、札幌市環境局情報紙「えこぼろ」と札幌市ウェブサイトにて情報発信を行っています。

地域活性化・再生分野

● 南々空知地域のスローライフを満喫するロングステイ型移住ビジョンの策定事業（2006年度）

内閣府都市再生本部による全国都市再生モデル調査事業。南幌町、長沼町、由仁町、栗山町の南々空知4町にて、地域をキャンパスと見立て、講演会「オープン大学」、ワークショップ、検討会議等を実施。南々空知地域ならではのスローライフを推進するためのビジョンを策定し、スローライフのイメージを伝えるパンフレットを作成しました。



医療再生・障害者支援分野

● 産婦人科救急電話相談記録分析業務（2008年度～継続）

全国的に注目を集める札幌市による夜間・休日の産婦人科電話相談事業の相談内容を蓄積するためのデータベースを設計し、相談内容の定量的分析を行いました。

● 授産製品の販路拡大方策検討業務（2008年度～継続）

授産施設や購入客、授産製品を販売する店舗等へのヒアリングやアンケート調査を実施し、障害を持った方が製造する授産製品の販路拡大方策や札幌市が展開する授産製品販売所「元気ショップ」のあり方について検討・提言を行いました。

出版広報事業

出版物、Web サイトなどの媒体やイベントを通して、北海道の地域の魅力、価値を発信しています。

出版事業

地域の魅力を伝える出版物を企画、出版しています。

● 季刊誌『カイ』（2008 年度～）

大人のためのホッカイドウマガジンを発行しています。
「まち・地域」「食」「旅」「モノ」「人」をテーマに、
北海道の本物の魅力を伝えています。



● 書籍出版（2001 年度～）

地域の魅力的な場所での大人の時間の過ごし方を提案する
本を発行しています。
2009 年は新企画にも取り組んでいます。



Web サイトの企画・編集・制作

地域ウェブマガジンの企画制作、どなたでも更新しやすいよう
CMS を用いたサイトの設計など、地域づくりに関わる多様なニーズに対応しています

● 札幌都心街歩きウェブマガジン 札幌てくてく
(札幌商工会議所札幌 TMO：2005 年度～継続)
企画、取材、編集など運営全般を担当



● ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクト
(北海道遺産協議会：2007 年度～継続)
登録されている情報を検索しやすく作成



● 北海道文化資源データベース（北海道：2006 年度）
● そらち産業遺産と観光（北海道空知支庁：2005 年度）
情報収集・整理から編集制作まで担当

● まおい Life.com
(南々空知地域ロングステイ型移住
ビジョン策定委員会：2006 年度)
更新が容易な CMS を採用してサイトを構築

広報誌、情報誌など

企業の社内報、民間の情報誌、記事のラ
イティング、年史の制作を行っています。

- 民間企業の社内報
『JUMP』（野口観光：1990 年度～継続）
- 民間の情報誌の制作、記事の取材・作成
『My Vision News』
(ベネッセコーポレーション：2005 年度～2006 年度)
- 『北海道遺産情報誌』（北海道遺産協議会：2001 年度～継続）
- 公共、民間の記念誌の制作
『区制 30 周年記念誌』（札幌市西区：2002 年度）
『旭鉄工グループ 50 年の歩み』（旭鉄工：2002 年度）

セミナー・イベント等の企画運営事業

- さっぽろキャンドルナイト企画・運営支援事業
(さっぽろキャンドルナイト実行委員会
：2004 年度～継続)
- 環境マラソン講座運営業務
(札幌市：2004 年度・2006 年度)



- ・ さっぽろ雪まつり市民フォーラム・ワークショップ運営事業（2004～2005 年度）
- ・ さっぽろプロムナード調査事業（2004 年度）
- ・ 魅力的な街路空間社会実験事業（2003 年度）

3 . シンクタンク事業

国土施策創発調査

- ・ 健康長寿社会の実現に向けた地域滞在型観光等の推進方策に関する調査（2007 年度）
- ・ 村格・都市格の形成（郷土への誇りを育てるまちづくり）に向けた推進方策調査（2007 年度）
- ・ 被災地域における多様な主体の連携による中山間地域まちづくり推進調査（2005 年度）
- ・ 合併市町村におけるテーマの豊かなまちづくりの展開方策調査（2004 年度）

観光振興事業

- ・ 体験型観光プログラム作成事業（2008 年度）
- ・ 来札観光客満足度調査事業（2005 年度・2007～2008 年度）
- ・ 健康長寿社会の実現に向けた地域滞在型観光等の推進方策に関する調査（2007 年度）
- ・ アートツーリズム調査検討事業（2005 年度）
- ・ 秋の観光イベント創出調査事業（2005 年度）

医療再生・障害者支援事業

- ・ 産婦人科救急電話相談記録分析業務（2008 年度～継続）
- ・ 医療計画策定に関する調査業務（2008 年度～継続）
- ・ 授産製品や販路拡大方策検討業務（2008 年度～継続）

安全安心・コミュニティ事業

- ・ 地域防災力を考える懇話会運営支援業務（2008 年度～継続）
- ・ 地域防犯ネットワーク会議ワークショップ運営業務（2008 年度）
- ・ 「コミュニティ施設利用促進検討懇談会」運営補助業務（2008 年度）

地域再生・活性化推進調査

- ・ 来札観光客満足度調査事業（2005 年度・2007 年度）
- ・ 道の駅を活用した広域的連携による地域づくり推進調査（2006 年度）
- ・ スローライフを満喫するロングステイ型移住ビジョンの策定（2006 年度：全国都市再生モデル調査）

美しい村づくり推進事業（美瑛町）

- ・ 農村起業中核的人材育成事業企画運営業務（2005～2006 年度）
- ・ NPO 法人びえい農観学園運営サポート業務（2003～2006 年度）
- ・ 都市地方連携プログラム策定事業（2005 年度）

地域環境活動推進事業（札幌市）

- ・ 地域と創る冬みち事業運営業務（2006 年度～継続）
- ・ 環境情報収集発信業務（2006 年度～継続）
- ・ 事業系紙ごみリサイクル事業推進業務（2006～2008 年度）

4 . 地域遺産トラスト事業

北海道遺産構想推進事業

- ・ 北海道遺産構想推進協議会（2009 年 4 月より NPO 法人北海道遺産協議会）事務局業務（2001 年度

- ・ そうやファンロード&メディア展 2005 (2004 年度)
- ・ エコファミリー事業 (2003 年度)
- ・ エコライフ WEEK 運営委員会イベント企画運営 (2002 年度)

株式会社ノーザンクロス

〒060-0001 札幌市中央区北 1 条西 5 丁目 3 北一条ビル 5 階

TEL : 011-232-3661 FAX : 011-232-4918

URL : <http://www.northerncross.co.jp>